

恥ずかしくて合格したと言えない！
地に落ちた福井大学医学部

東京医大が入学試験において女子受験生を一律減点し、恣意的操作を行っていたことが発覚。それに加え、浪人生も不利に扱う点数操作が遅くとも2006年入試から続けて行われていたことも。裏口入学に続く、前代未聞の不祥事である。医学生を、自らが経営する病院で働く労働力としか考えていない、女性差別だと、医学部の闇の一部が露わになった。

医学部の国公立6年間の学費総額約350万円〜400万円弱、私立は約2200万円以上、3000万円超えの大学もあり、医学生を持つ親は大変だ。

医学部受験情報サイトによると、国公立大は概して偏差値が高く、国公立大で最も偏

差値が低い秋田大学でも、偏差値は旧帝大理学部レベル。私立大学でさえ、最も偏差値が低い川崎医科大学でも早慶レベルの学力が必要という。本県唯一の医学部、福井大学は9月に実施した学士編入一次試験で筆記試験の全問に昨年と同じ問題を出題していたと発表。公平性に欠けるとして一次試験で不合格となっ



記者会見する（左から）岡田正史学務部長、中田隆二理事・副学長、内木宏延医学部長

た人も含め、合否は今後の最終試験で判定することにした。9月15日にあった編入一次試験は、5人の募集に212人が受験。筆記試験で出題された5問すべてが昨年と同じ問題だった。10月4日に入試課に匿名のメールがあり、発覚したが、12日に予定通り一次試験の合格発表をし、18人を合格者とした。昨年と同じ全問題を出題した理由が「良問だったのでは」とは、さすが大学教授のお答え。

2014年入学入試までは書類選考により募集定員の3倍にまで人員が絞られていたが、ここ数年、審査は緩くなっただけで出願すれば受験はできる。試験日程が後半にあり、また試験科目も条件が厳しくないために5名の定員に対し150〜200名が受験する。

今回の試験に挑戦した人中には、「この大学、合格しても、恥ずかしくて合格したと言えないな」「受験生をコケに

する大学。こっちは働きなからなんだから、有休取れないだろ」等々、痛烈な批判の声。これが国立大学のすることか、福井県人として恥ずかしい。

団塊世代が増やした借金1千兆円

未使用の口座ありますか？

日本経済の衰退と低迷

将来不安にため込む個人と企業

株価急落の要因

売上高改ざんで見事に受注成功

統一地方選や参院選をにらみバラマキ本質を忘れた消費増税！

請負業者へ寄付金を強要する権限三昧の岩崎町議と豊田氏

車は持つ時代からシェアへ

議員バッジに物言わせ益々商売繁盛！私欲に忙しい越前市会「政新会」の面々